

掴め君の未来を！

令和4年4月号

慶進中学校・高等学校
進学指導部
令和4年4月7日発行

入学・進級おめでとうございます。環境が変わり、「気持ちを新たに頑張ろう」と思っている人も多いと思います。1年生は、授業を大切にしつつ、平日の自主学習時間を確保し予習・復習の習慣を定着させる学習スタイルを確立しましょう。2年生は、科目数が増え、学習内容も高度になります。自分の現在の学習スタイルを検証しながら、これからどのような点に気をつけていけばよいかを考えてみましょう。3年生は、今は受験生としてのモチベーションが上がっていることだと思います。ただそのモチベーションを1年間継続させるためには、しっかりと学習計画を立てて取り組む必要があります。夏休み前までの学習スケジュールを事前に考えて、それを実行しましょう。「学習計画の立て方」について、今月号で特集しています。

『掴め君の未来を！』について

この『掴め君の未来を！』は、慶進高校の進学指導部が、月に1度発行している「進学だより」です。進学指導部として皆さんに知ってほしい情報を、必要なタイミングに合わせて提供しています。掲載している主な情報は以下の通りです。

- ① 大学入試トピックス…大学入試問題の分析や大学入試動向など、大学や予備校(塾)から発表される様々な情報を紹介します。
- ② 学習や受験へのアドバイス…学年ごとに、その時期にすべき学習や受験対策について、ピンポイントで情報提供します。
- ③ 大学入試や校内選考の手続きの情報提供…様々な手続きについて、提出期限もあわせてお知らせします。基本的に3年生を対象とした情報提供ですが、1・2年生や中学生にも、近い将来に関わりのある情報ですので、しっかり理解してほしいと思います。
- ④ 進路に関する取組の紹介…進学指導部や各コース・学年が行った、進学関係の行事やキャリア教育の取組を紹介します。
- ⑤ 先輩の合格体験記…大学に合格した先輩方からいただいた体験記や、後輩へのメッセージを掲載しています。

以上の内容をしっかり読んで、自らの高校生活に役立ててください。また、読後は保護者の方に渡し、読んでいただいでください。

※『掴め君の未来を！』のバックナンバーを、慶進のホームページで公開しています。

●大学入試トピックス～2022年度共通テスト科目別分析【英語・数学・国語】

科目	出題の特徴	これからの学習ポイント
英語リーディング	<p>—昨年同様、様々な場面や状況に応じた題材が取り上げられた—</p> <p>題材は昨年同様、日常的な文章や説明文など様々なものが扱われた。設問では記述内容の順序を問うものや、プレゼンテーションを完成させるものなどが出題され、昨年同様にも多面的な情報を処理することが求められた。読解量はやや増加したものの、難易度は昨年並。</p>	<p>■内容や場面が工夫された素材が出題され、多面的なリーディング能力が問われている。「複数の情報を処理する力」や「文章の論理展開を把握する力」などを意識して伸ばしていこう。</p> <p>■昨年から読解する英文量が増加しているため、日頃から多種多様な英文素材を短時間で読解する練習をしていこう。さらに、複数の英文と図表の内容を組み合わせるといった情報処理をすばやく行うような学習をしておこう。</p> <p>■イギリス英語では、地上階の数え方がアメリカ英語と異なる(イギリス英語では1階を the ground floor、2階を the first floor と呼ぶ)など、表現の違いが一部あることに慣れておこう。</p>
英語リスニング	<p>—イラスト並べ替え問題が出題されたが、その他の大きな変更なし—</p> <p>昨年に続き、音声情報とイラストやグラフなどの視覚情報を組み合わせて答える問題が出題された。場面に応じた聞き取りを要する実践的な英語力が問われた。長めの講義全体を理解する必要がある問題や、放送文からの言い換えに注意が必要な問題もみられたが、全体的に取り組みやすく、昨年よりやや易化。</p>	<p>■音声情報の表面的な理解にとどまらず、具体的な状況やイメージを頭の中で思い浮かべられるかどうかのポイントであった。話し手の意図や場面を意識しながら、音声や聞き取りを積み重ねよう。</p> <p>■今後も、音声情報と図表などの視覚情報をもとに解答したり、複数の情報を整理・判断したりするなど、多面的に情報を処理することが求められると予想される。重要な情報を逃さずに聞き取ることができるよう、メモを活用して短時間で情報を整理する練習を積み重ねよう。</p> <p>■日常の会話から社会的なテーマのモノローグまで、出題される素材のテーマ・形式は幅広く、また、イギリス人や日本人を想定したと思われる話者を含む問題が見受けられる。日頃から様々な音声や問題形式に触れる機会を増やしておこう。</p>
数学Ⅰ・A	<p>—第1問で三角比の表、第2問でグラフ表示ソフトの問題が出題—</p> <p>第1問〔2〕は現実事象において三角比の表を利用する問題、第2問〔1〕は対話の場面やグラフ表示ソフトを用いるなど、学習場面を想定した問題であった。選択肢の問題は8～10問(解答数12～16)で、昨年より3～4ページ少なかった。導入から解法の方法が立てにくい問題が多く、昨年より難化。</p>	<p>■現実事象の問題や、対話形式の問題は、従来のセンター試験に比べると1問あたりの問題文が長い傾向がある。問題文はじっくり読んでいくと時間切れになってしまう可能性があるため、必要な情報を早く選ぶことなどを意識した演習を積み重ねよう。</p> <p>■分量が多いため、まず最初は70分以上かかってもよいので、自力で解ききれるように過去の共通テストの解き直しを行おう。その後、少しずつ時間内に終わられるよう、時間配分や効率的な計算を意識して演習を積み重ねよう。</p> <p>■従来のセンター試験で問われていたような、教科書レベルの基本問題の演習は、これまでと変わらず必須である。新しい形式に慣れることも重要であるが、教科書の定理・公式の確認など、基本をおろそかにしないようにしよう。</p>
数学Ⅱ・B	<p>—「図形と方程式」や「現物事象を扱う問題(数列)」が出題された—</p> <p>第1問〔1〕において「図形と方程式」の出題があった。第4問「数列」では、現実事象を扱った対話文を含む問題が、第5問「ベクトル」では、対話文をもとに考察を進めていく平面ベクトルの問題が出題された。全体を通して幅広い知識の活用が求められ、難易度は昨年より難化。</p>	<p>■現実事象を題材とした第4問のように、今後も文章量が多い問題が出題される可能性がある。対話文をヒントにするのはもちろん、「～より」「～に注意する」などの語句に着目し、誘導に従いながら解き進めるようにしよう。</p> <p>■見慣れない問題を解く際は、値を代入した結果の推測や、条件の読み替えなど、自分の知っている知識との結びつけが重要になる。焦らずに、どの知識が用いられればよいか、どこに着目すれば選択肢を消去できるかなどを考え、見通しを立てて解き進めるようにしよう。</p> <p>■共通テストと比べると、基本的な問題も出題される。教科書に載っている公式や定理を、成り立ちなどを含め理解しておこう。その基礎となるのが学校の授業なので、日頃の授業を大切にしよう。</p>
国語	<p>—複数のテキストを比較・関連付ける応用的思考力を問う設問が出題—</p> <p>本文の分量は、ほぼ昨年並。設問数は変更がなく、解答数は減少。第1問では生徒が作成したメモを用いて2つの文章を比較・統合する出題が、第3問では同じ場面を描いた別ジャンルの文章を比較する出題がなされた。昨年以上に、複数の文章や資料を関連付ける力が求められ、やや難化。</p>	<p>■生徒の学習過程を想定した設問や、複数テキストを比較・統合しながら応用的思考力を問う設問が出題される。本文の構成や展開を的確にとらえ、論旨や内容を正確に読み取る力に加えて、複数の文章や資料の共通点や相違点をとらえたり、抽象化してまとめたりする力が求められる。文章の表面的な読解にとどまらず、その根底にあるテーマや、書かれた背景にまで着目して、深く考える力を身につけよう。</p> <p>■漢字や語句の意味に関する設問、重要語や古典文法に関する設問など、基礎的な知識を問う設問は引き続き出題されるが、その出題形式にも変化が見られる。日々の学習を通して、ひとつひとつの知識事項を習得しながら、その知識を実際に使用する場面に応用して考えることを心がけよう。</p>

(『2022年度大学入学共通テスト徹底分析』(進研模試編集部)の記事より抜粋)

※ 1月に実施された共通テストは、「数学ⅠA」「日本史B」「化学」など7科目が過去最低の平均点を記録し、難化が目立ちました。既に来年1月の共通テストに向けた勝負は始まっています。上の表を見て、共通テストの特徴や自らすべきことを理解しましょう。

●先輩の合格体験記 昨年度、大学に合格した先輩の体験記を一部抜粋して掲載しています

九州大学文学部 (中高一貫コース卒業)	山口大学医学部保健学科 (アドバンスコース卒業)	山口東京理科大学工学部 (グローバルコース卒業)
<p>【後輩へのメッセージ】</p> <p>合格は「高3の0学期」と言われている高2の3学期～春休みの行動にかかっていると思います。この期間にもう1度基礎からやり直して受験に向けての基盤をしっかり作ってください。受験が近づくと実践問題に追われて基礎に帰るのは難しいです。受験期は勉強ばかりになってしまっていますが、自分なりにリフレッシュ方法を見つけてがんばってください。私のリフレッシュ方法は、15分睡眠とYouTube(10分)でした。</p> <p>【こうしておけば良かったと思うこと】</p> <p>理科基礎の対策を早めしておくべきでした。模試でも満足のいく点数が出ず、最後まで足を引っ張っていました。</p>	<p>【後輩へのメッセージ】</p> <p>受験本番で自分を落ち着かせることができるのは「今までの自分」だと思います。毎日勉強を続けるのは辛いし、思い通りにいかないこともあります。行き詰った時は一人で悩みすぎず、先生や友達に頼って次に進む努力をしてください。支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず、頑張ってください。</p> <p>【生活リズムで気をつけたこと】</p> <p>1日何時間勉強するかは気にせず、今日の勉強内容を決めて、それが終わったら好きなことをするようにしていました。ストレスを溜めすぎない、自分なりの勉強方法を見つけることが大切だと思います。</p>	<p>【後輩へのメッセージ】</p> <p>「継続は力なり」という言葉があるように、勉強もコツコツと続けることが大事です。基礎学力を定着させることで、受験勉強にもスムーズに入ることができます。また、地元大学研究会への入会もおすすめします。地元大学の学生の話やアドバイスを直接聞いたり、志望理由書や面接、小論文などの指導もしていただけです。</p> <p>【勉強の仕方面で工夫したこと】</p> <p>部活動を引退する前は、推薦入試と一般の二次試験に必要な数学を頑張りました。数学における基礎学力を身に付けることで、部活引退後、受験勉強の応用にスムーズに入ることができました。</p>

●進学指導部の取組について～昨年度の取組について活動報告をします

① 地元大学研究会

地元で学び、地元で働き、地元に貢献したいと考える生徒のための研究会です。特に志望者の多い地元の国公立大学と姉妹校の入試について研究し、志望者に対して体系的な指導をしています。各大学の校内説明会、大学生との懇談会、大学教授による出前講義、志望理由書・小論文・面接等の個別指導を実施します。

昨年度の研究会参加メンバーの合格状況	
【グローバルコース】	【アドバンスコース】
山口大学教育学部 (1名)	山口大学教育学部 (1名)
山口大学経済学部 (2名)	山口大学経済学部 (1名)
山口東京理科大学工学部 (2名)	山口大学医学部(保) (1名)
周南公立大学経済学部 (1名)	山口県立大学(看護) (1名)

② 医進プロジェクト

慶進高校では医師を志す生徒が年々増えており、これまでに多くの先輩が国立大学・防衛医科大学校の医学部医学科へ進学しています。医師になり社会に貢献したいという生徒たちの夢を実現するために、「医進プロジェクト」を立ち上げ、長期的な計画のもとで様々なサポートをしています。

医療現場や研究室に出かける機会を設け、見学や体験、交流を通して職業観や受験を突破する強い意志を養うとともに、医療テーマについての講座やディスカッションを実施し、さらに小論文・面接の個人指導などのきめ細かい受験対策を行っています。



医学科合格者との茶話会の様子 (3月18日実施)

昨年度の国公立大学医学部の合格状況	
【アドバンスコース】	【中高一貫コース】
山口大学医学部医学科 (2名)	山口大学医学部医学科 (9名)
	岡山大学医学部医学科 (1名)

●学習計画の立て方について

(「大学受験パスナビ」旺文社のホームページ記事をもとに作成)

効率的な勉強を進めるためには、「学習計画」を立てることが必須です。新年度を迎えた今だからこそ、気分一新で計画を立てましょう。以下で「学習計画」を立てる際のポイントをまとめています。

- ① 予備日を設定1週間単位で達成を目指す…1日単位ではなく1週間単位の計画を立てましょう。気分が乗ればその科目を途中でやめず集中が切れるまで続ける、気分が乗らなければ思い切って別教科の勉強に切り換える、というようにメリハリをつけましょう。日曜日を予備日(借金返済日)に設定し、週間計画通りに勉強が進めば、気分転換を図るのもいいでしょう。
- ② 模試から逆算どの時期に何をするか…定期テストや模試から逆算し、「〇〇までに、〇〇科目の〇〇を覚える。△△までに△△分野は、問題集の△△まで進む」等、具体的な計画を立てましょう。大切なのは「いつから始めるか」ではなく、「いつまでに終わらせるか」です。記憶(インプット)する時期、整理する時期、演習(アウトプット)する時期という「見通し」を持ちましょう。
- ③ 達成度に合わせできたことを「見える化」…「計画表や手帳にチェックボックスを作り、できたら塗りつぶす」「今週やるべきことを付箋に書いて机に貼り、一つ終わるごとに付箋をはがす」など、小道具をうまく使って進み具合を「見える化」しましょう。

4月の進学スケジュール

- 6日(水) 進級式
- 7日(木) 中学校始業式・入学式
- 8日(金) 高校始業式・入学式
- 15日(金)・16日(土) ベネッセ総合学力模試(Ⅲ)
- 16日(土) 進学ガイダンス(ⅠA)
- 19日(火) 小論文講座(Ⅰ・Ⅱ全 Ⅲ希)
- 20日(水)～ 志望理由書・小論文実践模試(Ⅲ希)
- 23日(土) 進学ガイダンス(ⅠG)